

■ 1年間を振り返って

早いですね。もう12月です。今年1年間を振り返ってみました。昨年立てた目標は、10kgダイエットすることでした。

しかし、昨年は減量どころか、大幅に増えてしまいました。だから、今年こそ、10kg以上はダイエットしよう！と思いましたが。同じ目標では達成できないため、次のような目標を立てました。（ありがとう通信11号参考）

1. 外食は週3回まで
2. 夜8時以降の食事は週2回まで
3. おかしの購入は週1回まで（但し、まとめ買いしない）
4. 体重計に週3回以上乗る。

さて、結果ですが・・・、外食の週3回までは、最近ほぼクリアできてます。体重計に乗るのもOKです。お菓子も買わなくなりました。

しかし、仕事が遅くなってしまうので、どうしても8時以降に食事をとらないといけない日々が続いてしまいました。

結果：さらに増えちゃった (>_<)。

ということで、来年は20kg減量に挑みます。

著作・発行 浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所

運用や預貯金の見直し、保険見直しをご検討中の方は **イマスク電話無料相談 (053-474-8266)** をご利用下さい。

〒433-8122 静岡県浜松市上島6-1-31 美建ビル3F
電話 053-474-8266 (FAX兼用) 携帯 090-5616-1263
メール yamachan0511@ybb.ne.jp
ホームページ : <http://www.hamamatsu-fp.com/>
グーグルで「浜松 FP」と入力して一番最初にでてくるところ。

山中崇寛 : 資産運用と保険見直しが同時にできるFP
大石ゆき : 保険見直しのスキルが身につきました！FP
上野陽子 : まだFPではありませんが、パソコンスキル習得中です！

<スタッフのひとりごと>

先日、「らん」を”一人”で見る機会がありました。キレイならんが多く、いっぱい写真を撮りました。しかし、小心者の私は、「シャッターをおして

■ 僕道1号にあいました。

僕道1号とは、フジテレビ全国ネット「めざましどようび」の「めざましコンペ」オーディションで優勝したユニットです。

「名の無い色」という受験生向けの歌が、一時期、同番組のテーマソングにもなったそうです。

そんな、僕道1号が、浜松青年会議所が主催する中学生向けの研修「奥山セミナー」にライブにきました。この研修は、浜松市内の中学生を対象で行われた、奥山の方広寺で1泊2日の研修です。

私は、チームリーダーとして中学生と一緒に研修を受けました。和尚の説法、お経を書き写す写経、早朝に早起きしての座禅（1時間）などなど、まさしく修行でした。

その研修の一環として、実際に音楽の仕事をするという「夢」をかなえたというお話やミニライブが行われました。最後に、中学生1人1人にCDにサインをし、記念撮影をしてくれました。そのときの写真です。（山中）



ありがとう通信 2006.12 第20号

第1号から読みたいという方はご連絡ください(053-474-8266)。
当社のホームページからダウンロードできるようにしました。

浜松ファイナンシャル
プランナーズ事務所

今月のトピックス

- ・お客さまのご感想！ありがとうございます。
- ・初めまして。上野です(上野)
- ・もうすぐX'mas(大石)
- ・1年を振り返って(山中)

■ お客さまの声～ありがとうございます～

皆様からお寄せいただく、感謝の声は私たちがプロとしてFPサービスを提供し、改善し続けるために役立つとともに、この仕事をしていく上で最大のエネルギーになります。どうもありがとうございます。今回は、保険見直し相談を御利用されたお客さまのお声です。どうもありが

6年ほど前に、保険会社の人に勧められ、一度保険の見直しを行っていたのですが、今回結婚と出産により新たな家族が増えた為、改めて保険の見直しを行いたく思いました。

ただ、前回の見直しを行った際には保険の内容には納得していたものの、月々の支払いが、今までよりも3万程上がり、しまった事が記憶にあつた為、今回も保険料がアップしてしまう事が心配で、どうしたものかと考えていたところでしたが、そんな時、浜松ファイナンシャルプランナーズさんのことを知りました。

実際に相談してみると、今まで納得出来ていたはずの保険内容が、自分たちの生活スタイルから考え直してみると、余剰な部分や逆に足りない部分等もあった事に気づかされました。

これらの余剰な部分を見直し不安な所を補った上、子供の学資保険と医療保険を新たに追加したのもかかわらず、保険料は今までとほとんど変わらない事が作成していたので、とても満足です。

当社では、上記のように本格的な保険見直し相談をされ満足（保障が充実しトータルの保険料が下がり、以後保険料が上がらないという保険設計）されたお客さまが200世帯を超えました！上記のような、本格的な保険見直し相談を御希望されるお客様は、イマスクまずは初回相談をお申し込み下さい(053-474-8166)。12月は、既に予約も半分ぐらい埋まっているため、5組までとさせていただきます(山中)。



初めまして



ありがとうございます通信をご覧のみな様、**初めまして!!!** 11月から浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所の一員となりました、新人事務員の上野陽子です。

以前は、5年間飲食店で接客をしていて、全く未知の世界に飛び込んだ**チャレンジャー**（無鉄砲!?!）です。

ゼロからのスタートということで、保険に関して全く???な方とご一緒に、これから勉強していけたら・・・と思っています。

ノンビリな丑年（あっ! 歳がバレちゃう!!）の私ですが、これから気長に末永く見守って頂けたら幸いです。

今回は、初めまして・・・ということで、**自己紹介**をさせていただきます。

私には小学校1年生の娘がいます。

保育園時代はクラスで1番小さく、1人だけ違う『前ならえ』をしていたのに、今では前から3番目になり、立派(!?)にみんなと同じ『前ならえ』をするようになりました!!

でも、まだ外を1人で歩いたことがほとんどない、いまだに抱っこが大好きな甘えっこちゃんです。

そんな娘ですが、5月に私が足を負傷し、一緒にお風呂へ入れなかった時、何と、1人で入ることが出来た（ちゃんと洗えたかは別として）のです!!

今まで何も出来ないと思っていた娘が、実はこんな能力を持っていた（言い過ぎ!?!）なんて・・・と、感動してしまいました!!

調子に乗り、今度は何が出来るかな・・・と考えてみたものの、何をさせたらいいのか全く分からず、子育ての先輩である大石FPを質問攻めにしている毎日です。 あっ! もちろん仕事の質問もたまには(!?)してますよ!!

10月に、七五三の写真撮影とお参りへ行ってきました。

『孫にも衣装・・・』とはよく言いますが、『母にも衣装・・・』と言う感じで、着物に着られて、ピョコピョコ歩きを披露してしまいました。

節約家の私としては、安いレンタル着物（私

しまったり、予想外の出費がありました（泣）

予想外の出費といえば、この季節は風邪をひいたり、何かと体調を崩しやすい時期ですね。

何年か前に、娘とインフルエンザの予防接種をしたにも関わらず、2人でインフルエンザにかかり、寝込んだことがありました。

高いお金を出して予防接種を受けたのに、治療費や薬代やいろいろ出費が重なったのを覚えています。

通院治療でもこれだけお金がかかるのに、入院なんてしたら、一体いくらかかるのでしょうか?

みな様は、ご自分が（又はご家族が）もし入院したら、保険が入院何日目から、いくら出るかご存知ですか?

以前の私は全く知りませんでした。私のように何も知らなかったら、入院費の請求すら出来ませんよね・・・

いつ体調を崩すか分からないこの季節、これだけでも知っておく必要があるかもしれません。

セミナーや無料相談を受講されると、今まで分からなかった保険に関して、『目からウロコ』というくらい分かってきます!!

私もこれから頑張って勉強していきますので、みな様も一緒に勉強してみませんか☆

P.S.また娘の話ですが、下の乳歯が2本抜けて永久歯が生え始めて、はや半年・・・ いまだに、上の乳歯が抜ける気配もないのですが、このまま放っておいてもいいのでしょうか? ちなみに、私は31歳まで乳歯がありました。 もちろん、その歳から永久歯が生えてくるワケはなく、今



山中補足:「馬子にも衣装」の正しい漢字と意味をしっかりと教えておきました。

もうすぐX'mas☆ みんな幸せなX'masでありますように...



大石ゆきです。長男（9才・小四）長女（7才・小一）、次女（5才・年中）の3児の母でもあります。長女が年長だったときの話。プリンの「あけ口」の文字を見て、「なんでプリンは偉そうなの? 『あける!』って。」

だいぶ寒くなってきましたね。店先にはクリスマスの装飾がとてもきれいで、元来クリスマスが好きな私としてはワクワクしますが、ここ数年は子供たちのクリスマスプレゼントで頭が痛い... (X)でも頭が痛いのは私たち子を持つ親ばかりではありません。受験を控えた皆さんにとっても、クリスマスは浮かれている場合じゃないのではないのでしょうか?

でも受験できるというのは実は幸せなことです。山中FPもそうでしたが、**修学したいという希望があっても、生計維持者を亡くされて経済的な理由から修学が難しい方もいるでしょう。**

アフラックでは、1995年よりアフラック全国アソシエイツ会と共同委託者となり、りそな銀行を受託者として「公益信託アフラックがん遺児奨学基金」という文部科学省から認可を受けた認定特定公益信託の奨学金制度を設立しています。

がんにより主たる生計維持者を亡くし、経済的理由から修学の機会が狭められている高校生に対して奨学金給付を行うことで、社会に有用な人材を育成することを目的に、がん遺児の高校生に対する奨学金の給付をし、あらゆる可能性を秘めた子供たちが、希望通りの修学を果たし、将来への夢を形に描けるよう支援するものです。

1995年の基金設立以来これまでに、全国で1,008名の高校生がこの奨学金を受給しています。そして、今年も新規奨学生を募集します!

~~応募資格~~

以下の要件を全て満たした方であればどなたでも応募できます。

1)主たる生計維持者を「がん」（悪性新生物）で亡くしていること

2)経済的理由によって修学もしくは充実した

3)奨学金の給付開始時期に高等学校、盲・ろう・養護学校の高等部、専修学校の高等課程在学中であること(当年度入学者含む)

4)直近の学業成績が評定平均値3.5(5段階評定)以上の者(評定値を付さない学校の在生については、これに相当する者)、または特定の分野において全国あるいは都道府県レベルで特に優れた実績がある者

~~募集人員~~

120名(1年生60名/2年生30名/3年生30名)

~~奨学生募集・選考スケジュール~~

募集締切:平成19年2月末日

(受託者である「りそな銀行」に応募書類必着)

選考・内定:4月(書類選考)

最終決定:5月

~~奨学金給付内容~~

月額2万5千円(年額30万円)を高等学校等卒業(正規の最短修業年限)まで給付。**返還不要。**

この奨学金制度は、応募対象者やその家族がアフラックの保険契約者であるか否かに関わらず、応募資格を満たしていれば誰でも申し込みすることができます。現在、全国には約1万5千人のがん遺児の高校生がいると推計されています。

ご質問お問い合わせは、弊社までご連絡ください!周りにも教えてあげてください。

0120-493-707

または 053-474-8266

担当:大石

ありがとうございます通信をお読みいただいている皆様はもちろん、お知り合いの方やお近くに対象となる方がいらっしゃいましたら、是非ご案内くださいね。

